

こおりやま 市議会だより



第199号 - 令和3年12月定例会 -

開かれた議会を目指して
(議会報告会・意見交換会)



郡山市

発行日：令和4(2022)年2月1日

発行：郡山市議会

編集：郡山市議会広聴広報委員会

〒963-8601 郡山市朝日一丁目23番7号

TEL 024-924-2521 FAX 024-938-2810

メールアドレス soumugiji@city.koriyama.lg.jp

主な掲載内容

議会報告会・意見交換会	2, 3頁
12月定例会のあらまし、常任委員会の審査状況	4頁
議決結果等	5頁
市政一般質問	6～15頁
臨時会	16頁
特別委員会、議場見学	17頁



郡山市議会で初の議会報告会・意見交換会を開催しました！

議会改革の一環として、開かれた議会を推進していくため、令和3年11月13日に市総合福祉センターにおいて、郡山市議会で初めてとなる議会報告会・意見交換会を開催しました。当日は、23名の市民に参加いただき、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、議員による9月定例会の審査内容等の報告や、「防災力の向上」をテーマにした市民との意見交換を行いました。



議会報告会

はじめに議長から、積極的な情報発信と市民にとつてわかりやすい「活発で開かれた議会」を実現できる議会運営に努めると挨拶がありました。

次に、議会運営委員会委員長から9月定例会の正副議長選挙の結果や9月補正予算の概要を報告しました。

また、令和2年度決算特別委員会の審査状況や、市の決算額等について説明しました。その後、各常任委員会委員長から委員会の補正予算に対する審査状況等について報告しました。

総務財政常任委員会では、福島県沖地震で被災した地域集会所に対する支援やマイナンバーカードの交付状況等の質疑について報告しました。

建設水道常任委員会では、市道の補修や水路側溝の整備要望、公園改修費などの質疑、請願審査について報告しました。

- 新型コロナウイルス感染症対策 -



- ①検温
- ②衝立
- ③手指消毒



環境経済常任委員会では、新型コロナウイルス感染症等緊急支援給付金や福島県沖地震の被災住宅応急修理事業等の質疑について報告しました。文教福祉常任委員会では、コロナ禍における婚活支援や開成保育所の増改築などの質疑、請願審査について報告しました。



意見交換会のテーマは防災力の向上

意見交換会

休憩を挟んでの意見交換会では、市民と議員が8グループに分かれ、「防災力の向上」について意見交換を行いました。

グループでは広聴広報委員の議員が進行役となり、市防災ハンドブックの活用状況や各家庭における災害時の備え、避難時の行動計画などについて質問しました。

参加した市民からは、自身の経験談や災害時に気づいた点、日ごろの備えなどの意見が出されました。

最後に、各グループの代表者から、グループ内で出た様々な意見が発表され、参加者全員で共有しました。

◆発表された意見（抜粋）

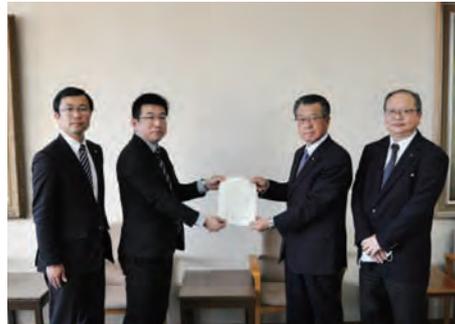
- ・あいさつなど日常のコミュニケーションが大事だ。
- ・災害に備えた具体的な活動話し合っておく。

- ・乳幼児がいる世帯でも安心して利用できる避難所があると助かる。

- ・停電で情報を得られないなど、予期せぬ事態に備えて対応する。

- ・高層マンションの地震対策も必要である。

報告会を終えて



いただいた御意見など報告会等の結果については、11月30日に正副議長へ報告し、議会で共有しました。

また、市議会ホームページに報告書や参加者アンケートの結果を掲載しました。

参加した感想は？



矢野さん
(富田町)

今回、議会報告会・意見交換会を開催すると聞き、チラシを見て申し込みました。

前半の議会報告会は30分間だったため、説明も駆け足で短く感じました。議会は幅広く、多くのことを審議しており、大事なところをピックアップして詳しく説明してほしかったと思います。

意見交換会では、議員が行方や質問をしてくれたので、他の市民の方とも話しやすい雰囲気になり、議会が親しみやすいイメージになりました。また、危機管理の面でも多角的な意見が聞けたのでとても有意義でした。

次回も参加したいと思いました。

令和3年12月定例会のあらまし

放課後児童クラブの増設に要する経費を含む
一般会計補正予算(第10号)など議案33件を可決、
郡山市産米の消費拡大に向けた特別委員会を設置

12月定例会を、12月2日から17日までの16日間にわたり開催しました。

初日には、会期の決定、諸般の報告に続き、市長が提出議案の提案理由について述べました。

8日から13日までは、16人の議員が市政一般質問を行いました。

14日と15日は、4つの常任委員会で、付託された議案29件を審査しました。

最終日となる17日の本会議では、各常任委員会から審査結果の報告を受け、賛否が分かれた議案等について、2人の議員から反対の討論がありました。

その後、採決の結果、郡山市手数料条例の一部を改正する条例など議案25件を全会一

致で、放課後児童クラブの増設に要する経費を含む一般会計補正予算(第10号)など議案4件を賛成多数で可決しました。

また、追加提出された郡山市教育委員会委員、郡山市固定資産評価審査委員会委員の人事案件2件を全会一致で同意しました。

次に、郡山市産米の消費拡大に向けた特別委員会を設置し、委員の指名、正副委員長
の選任報告の後、追加提出の
住民税非課税世帯等に対する
臨時特別給付金に係る一般会
計補正予算(第11号)など議
案2件を全会
一致で可決し、
全日程を終了
しました。



常任委員会の審査状況

総務財政常任委員会

問 コミュニティ助成事業補助金の交付団体と補助対象経費は。

答 富田町第五区町会に対し、集会所で使用する複合機、プロジェクター、ノートパソコン、ホワイトボードのほか、屋外で使用するテント、子どもこし等のコミュニティ活動に使用する物品の購入に対し、補助を行う。

環境経済常任委員会

問 簡易水道事業の上下水道局への事務一元化により、簡易水道料金の支払方法に変更があるのか。

答 行政センター窓口での料金の納付ができなくなるが、これまでの指定金融機関等での窓口払いや口座引き落としのほか、上下水道局の窓口や、クレジットカード払い、スマートフォン決済が可能になる。

建設水道常任委員会

問 デマンド型乗合タクシーの利用状況や利用者等からの意見の事業への反映は。

答 令和元年6月から路線バスが廃止される地区に導入し、利用者は計6千人以上となっている。

今年度の利用者アンケートでは、概ね良い評価だった。今後、利用者以外の意見も聞きながら反映していきたい。

文教福祉常任委員会

問 こども医療費助成に関わるシステム改修の概要は。

答 システムの改修により、医療機関における令和4年7月診療分から、市内、市外の別を問わず、窓口における保護者の自己負担が必要なケースを見直し、従来の還付請求手続き等が不要となるよう、子育て世帯の利便性向上を図っていく。

賛否が分かれた議案等

賛成は「○」、反対は「×」と表記しています。

件名		議決結果	会派の賛否（志翔会は、議長を除く。）										
			志翔会	新政会	郡山市議会公明党	緑風会	立憲・社民フォーラム	自由民主党郡山市議団	日本共産党郡山市議団	虹とみどりの会	無所属の会	立憲民主党	国民民主党
			8人	8人	4人	4人	3人	3人	2人	1人	1人	1人	1人
補正予算	一般会計（第10号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○
条例制定	郡山市簡易水道事業の地方公営企業法の適用等に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
条例改正	郡山市都市公園条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○
その他	工事請負契約（麓山地区立体駐車場建設工事）	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

会派名は12月17日現在のものです。

全会一致で可決した議案等

補正予算	一般会計（第11、12号）	特別会計	国民健康保険（第4号）、介護保険（第4号）、県中都市計画土地区画整理事業（徳定（第3号）、大町（第2号））、駐車場事業（第1号）、工業団地開発事業（第2号）、熱海温泉事業（第3号）、簡易水道（湖南（第3号）、中田（第2号）、熱海中山（第1号））
	企業会計		水道事業会計（第2号）、工業用水道事業会計（第2号）、下水道事業会計（第3号）、農業集落排水事業会計（第2号）
条例	制定	改正	福島復興再生特別措置法に基づく特定事業活動における固定資産税の課税免除に関する条例
			郡山市手数料条例
			郡山市こども医療費の助成に関する条例
			郡山市国民健康保険条例
			郡山市国民健康保険税条例
	郡山市移動等円滑化のために必要な市道の構造に関する基準を定める条例		

条例	改正	郡山市スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの給与及び費用弁償に関する条例
	廃止	郡山市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例
その他		訴えの提起（島二丁目建物爆発事故の損害賠償）
		磐梯町との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議
		専決処分の承認を求めること
		郡山市教育委員会委員の任命 郡山市固定資産評価審査委員会委員の選任

－ 電子採決システム －

議員席のボタンを押すと、議案に対し、賛成は青、反対は橙で議場内のモニターに表示されます。






各議員の賛否は、市議会ウェブページを御覧ください。



令和3年12月定例会 市政一般質問

● 今回の質問者数 16名

● 掲載項目

行った質問のうち、質問者が選択した2項目を掲載しています。

● 記事の内容

掲載の質問や答弁は、要約しています。詳細は、議会中継や会議録を御覧ください。

● 録画中継

各記事のQRコードから、録画中継が御覧いただけます。

● 会議録

市ウェブサイトや次の施設で御覧いただけます。

- ・ 市政情報センター(市役所本庁舎1階)
- ・ 希望ヶ丘図書館・安積図書館
- ・ 富久山図書館

なお、令和3年12月定例会の会議録が御覧いただけるのは、令和4年2月下旬になります。



会議録検索システム

生活保護受給者や申請者に対する職員の対応について



日本共産党郡山市議団

おかた てるお
岡田 哲夫 議員



問

一人の市民として敬意をもって対応する、活用できる制度は丁寧に説明する、要望にはできるだけ応えるなどの配慮をしてほしいが見解は。

答

制度の説明書として作成している生活保護のしおりで、生活保護は国民の権利であることを明記するとともに、制度全般について分かりやすいものに改訂し説明しているほか、職員には、毎月の課内会議で適切な対応を心がけるよう徹底を図っている。

今後も、様々な課題を抱えた方々の立場に立った対応に留意していく。



生活保護の相談窓口

コロナ禍における米農家支援について

問

秋の米価下落による農家の収入減少について、緊急に市としての支援が必要と考えるが見解は。

答

米価下落は、本市に限らず国や県を含めた関係者全体の課題として捉えており、県が新たに令和3年度12月補正予算で支援対策を発表したことから、今後、JA福島さくら、米集荷業者等と協議し、種子購入費の助成について検討していく。

あわせて、農家の経営安定を図るため、収入保険制度への加入や、稲作から野菜、果樹等の高収益作物への転換を推進していく。



郡山市議会公明党

やまね さしほ
山根 悟 議員



ため池の安全対策について

問 防災重点農業用ため池に指定されている枇把沢池の補強工事の説明会が実施された。堤体の補強をはじめ、排水経路についても安全に配慮した設計となるとのことだが、今後の流れについて伺う。

答 今年度は、測量、地質調査及び基本設計を実施しており、今後、令和4年度に国の事業採択を受けて、県の事業として令和5年度に実施設計、令和6年度から2か年で防災工事を実施する予定である。

なお、事業の詳細が決定した後、地元説明会を開催する。



枇把沢池の補強工事予定箇所

事業者への給水台帳の情報提供に係るDX※化について

問 漏水の修繕業者は、住民から個人情報取得の許可を受け、上下水道局で給水台帳を取得し現場に戻るため、工到着手まで時間がかかる。

答 タブレット端末等で、個人情報提供の許可を受けたものを上下水道局に送信し、それをもとに給水台帳が送信される仕組みを構築してはどうか。

問 漏水の修繕業者は、住民から個人情報取得の許可を受け、上下水道局で給水台帳を取得し現場に戻るため、工到着手まで時間がかかる。

答 タブレットなどにより図面等を送受信することは、DXのほか、ペーパーレスやクラウドレスの推進等にも資するものと考えている。

※DX：デジタルトランスフォーメーション。ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。



立憲・社民フォーラム
柳田 尚一 議員
(所属党派名は質問日現在。1月5日以降は、立憲民主党郡山。)



令和4年度田んぼダムの実施予定と実施地区について

問 令和4年度の田んぼダムの実施予定と、どの地区で実施する予定なのか。

答 本年度は、令和元年東日本台風など過去の浸水被害状況を踏まえ、逢瀬川の上流域に位置する逢瀬町河内地区において田んぼダムの普及促進を図っているところである。

令和4年度についても、本年度同様に浸水被害を勘案しながら、逢瀬川流域を中心に、各地域の稲作農家の理解と協力を得たうえで普及促進を図っていく。



田んぼダムに設置する落水柵

イヌエンジユの植樹状況について

問 国内で初めて見つかったサビイロクワカミキリに、街路樹などで広く植えられているイヌエンジユを食い荒らされる被害が確認された。イヌエンジユが植えられている市内8路線はどこか。

答 8路線については、県道河内郡山線、市道大町大槻線(静御前通り)、市道牛庭大槻線(コスモス通り)、市道荒井八山田線(内環状線)、県道郡山大越線を含む市道若葉桑野線(うねめ通り)、市道芳賀三丁目堤下町線、市道向作西永年線、市道安積成田線である。また、市道福原八山田館前線も被害を受けており、本市の被害状況は、895本のうち217本の被害を確認している。



郡山市議会公明党

おじま
小島 寛子 議員



小規模保育施設の認知度を高める取組みについて

問 小規模保育施設の一人ひとりに寄り添ったきめ細かな保育サービスの魅力が保護者にわかりやすく認知されるよう、どのように取り組むのか。

答 認知度を高めるため、令和3年4月入所に向け昨年度行った受付の際には、申込書類にリーフレットを同封した。また、保護者が抱く満3歳卒園後の預け先への不安払拭のため、来年度受付からは卒園児について、公立保育所への優先受け入れを新たに実施することとし、当該制度についてウェブサイトや入所受付時等を活用し、広くPRしている。



生理の貧困への対応について

問 本市の公共施設等においても生理用品の無償配布が行える窓口を増やしたり、トイレへの配置等を検討すべきと考えが見解は。

答 防災備蓄品の更新対象となった生理用品を活用し、自立支援相談窓口等で、生活困窮等の相談などの際に必要な応じ無償配布しており、市社会福祉協議会では、窓口での配布のほか、福祉センター内のトイレに配置している。今後は、これらの取組みを継続するとともに、実施状況を検証し、窓口拡充等の必要性を適切に判断していく。さらに、社会福祉協議会と連携し、生活必需品を日常的に購入できるよう、生活に困窮する方々の支援に努める。



虹とみどりの会

へびいし
蛇石 郁子 議員



パークゴルフ場に係る今年度の進捗状況について

問 具体的な整備に向けて、先進地視察、講演会の開催、設備の調査、関係団体との意見交換からどのような意見が出されたのかなど、今年度の進捗状況について伺う。

答 市パークゴルフ協会との意見交換では、コースの数や難易度、付属施設など様々な意見が出された。また、先進地を視察し、立地やコースレイアウト、芝の管理、料金設定等を調査するとともに、施設・設備の整備や維持管理等の運営面について更に調査を行うっており、年度内に講演会の実施を予定している。



他市のパークゴルフ場

東京電力HD(株)へ全額賠償を求めることについて

問 公営企業会計決算審査意見書の中で、「早急に全額の賠償を行うよう強く要求すること」と意見が出されているが、一般会計を含め、今後どのように全額賠償を求めていくのか。

答 活動記録や領収証など、資料があるものについては、その内容で交渉を進め、早期に合意できるよう努めていく。地方公共団体の税の減免分や職員が原子力災害対応業務に従事した人件費など、賠償合意が困難な項目については、原子力損害賠償紛争解決センターのこれまでの和解事例等に関係自治体と情報交換するなど連携を図り、交渉の糸口を探りながら対応していく。



新政会 会田 あいた

一男 かずお 議員



オンライン診療の普及等に向けた取組みについて

問 本市も将来のオンライン診療の普及等に向けた取組みについて調査研究していく必要があると思うが見解は。

答 国の通知に基づき、本市においては10月末現在で、歯科を含め、初診から対応を行う医療機関11施設、再診での対応を行う医療機関29施設がオンライン診療に取り組んでいる。

当該制度は、国において令和4年4月の恒久化を目指し、検討が進められていることから、今後示される新たな方向性等に速やかに対応できるよう動向を注視し、普及等に向け適切に対応していく。



市道沿い樹木等の適正管理の啓発について

問 私有地からの倒木などで交通事故が起きた場合は、所有者への損害賠償請求や通行者のけが等にもつながる。

答 市のウェブサイトにおいて、樹木の張り出しが接触事故の原因となるおそれがあること等を、関連法令とともに広く周知している。

また、通行に支障となる情報があった場合には、所有者に剪定や伐採についてのお願いや指導を行っており、さらに、月1回のパトロールを実施し、指導を行うなど適正管理の啓発を図っている。

今後も広報等を活用し、市道の安全な通行を確保するため、引き続き啓発に努める。

請願・陳情の方法

～ 市議会へ、いつでも、どなたでも要望を伝えることができます ～



	請 願	陳 情
受付	市政一般質問初日の午後5時まで ※定例会中に審議を希望する場合	開会日翌日の午後5時まで ※定例会中に議員への配付を希望する場合
取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ●関係する委員会で審査の上、本会議で審議し、採択・不採択を決定します。 ●採択した請願のうち、市の事務に関するものは市長等へ送付し、処理の経過や結果の報告を求めます。国・県等の事務に関するものは意見書を提出します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●陳情書の写しを各議員に配付します。

請願書 年月日

郡山市議会議長様
(請願者住所)
(請願者氏名) ㊟
(紹介議員) ㊟

〇〇〇について
請願趣旨
請願事項



陳情書 年月日

郡山市議会議長様
(陳情者住所)
(陳情者氏名) ㊟

〇〇〇について
陳情趣旨
陳情事項



自由民主党郡山市議団

さんべい おねもり
三瓶 宗盛 議員



県道郡山湖南線の道路整備
について

問 逢瀬地区内は道幅が狭く、歩道もない区間があり、自転車通学の中高校生にとっても危険な区域があることから、県に対し、改良工事を要望していくべきと考えるが見解は。

答 逢瀬町の新池下から大沢の区間は、路肩も狭く歩道等も未整備の区間があることから、道路改良等が必要な区間であると考えている。

今後も、中高校生の自転車通学の安全確保はもとより、快適な生活環境づくりには、道路改良が必要であることから、地域住民とも協議し、整備促進について県に対して強く働きかけていく。



開通した県道郡山湖南線三森 I 工区

ごみの排出量削減等について

問 SDGs 未来都市等進捗評価シートにおける指標「1人1日あたりのごみ排出量」等の目標達成に向け、スピード感を持って取り組むべきと考えるが見解は。

答 本市のごみ排出量は62の中核市中ワースト3位となっていることから、ごみの減量・資源化への推進、循環型社会の実現に取り組んでいるところであり、毎年、パネル展等の啓発活動を行っているほか、集合住宅にも生ごみ減量を促すため段ボール式コンポストの講習会を実施し啓発した。今後も、地球温暖化への対応と環境保全の取組みの目標達成のため、市民、事業者への意識醸成に努めていく。



新政会

おりかさ ただし
折笠 正 議員



米の消費拡大に向けた本市
の取組みについて

問 市内の小売店の協力を得て販売促進の特設コーナーを設けるなど、市民に地産地消を促したり、また、各種イベントの参加賞に使うなど、アフターコロナを見据えた対応も検討してはいかがか。

答 認知度向上と販路拡大を旨とし、市実施イベント等への郡山市産米あさか舞の提供や出生祝いASA KAMA I 887贈呈事業、首都圏でのイベントへのあさか舞活用など、販売促進活動を展開している。今後は、JA福島さくらの米消費拡大事業への支援や各種イベント等に出品及び協賛し、あさか舞の良さを理解してもらえる機会の提供と販路拡大に向けた取組みを実施していきたい。

小中学校の米飯給食の実施
回数について

問 米の消費拡大を図るため、米飯給食の実施回数を増やすことを検討してはいかがか。

答 7月に開催した栄養教諭、学校栄養職員及び市の栄養士30名による献立作成会議において、令和4年度の米飯給食の実施回数を現在の週3.1回から週3.3回に増やすこととし、米飯給食の実施回数は、年111回程度から119回程度となり、米の消費量も約16t、542万円相当増加することとなる。なお、米飯給食の実施にあたっては、児童生徒の米アレルギーに十分配慮していく。



小学校の米飯給食



新政会 良田 よしだ

金次郎 きんじろう 議員



湖南町の簡易水道料金の改定について

問 今回の料金改定の提案にあたっては、事前に対象地区で住民説明会が開催されたが、事実上の料金引上げに対して住民の理解は得られたのか見解は。

答 湖南町の説明会は、地区ごとに9つの会場で計13回開催し、計11名が出席し、料金改定に対する明確な反対の声はなかったことから、住民の理解は得られたものと考えている。

なお、将来にわたり安全安心な水道水を安定的に利用できる供給体制を構築するため、料金を事業の維持管理に必要な費用を賄える水準まで負担してもらうこととしており、急激な負担増とならないよう、10年間で段階的に改定する。

郡山南インター線周辺の開発について

問 郡山南インター線周辺は、市内でも屈指の立地環境であり、市街化調整区域地区計画運用指針を活用した郡山南インター線周辺での企業等による開発の件数及び業種、協議中の案件は。

答 現時点では、企業の立地にまで至っていないが、これまでに物流施設3件、工場1件、計4件の相談を受けており、このうち物流施設2件は、現在、協議を進めている。

今後も郡山南インター線の魅力等を生かした産業の発展につなげるよう、企業等に対して地区計画制度の周知に取り組み。



郡山南インター周辺



志翔会 森合 もりあい

秀行 ひでゆき 議員



小中学校配備タブレット端末の安全な利用について

問 県外の小学校では学校のタブレット端末のチャット機能を使っていたいじめが問題になったが、本市でも同様のいじめが発生することはあるのか。

答 全端末でチャット機能等が使用できないよう設定しているほか、国が推奨する端末を一括管理することができるシステムを導入している。

また、児童生徒が使用するアプリには、個別ログインIDを設定するなど、不正ログインを防止している。

今後も、児童生徒が自分事として考える情報モラル教育を推進し、情報機器によるいじめの未然防止に努める。



タブレットを活用した授業風景

いじめを受けている生徒の保護者サポートについて

問 いじめの被害を受けている生徒本人はもとより、保護者へのサポートも必要と考えるが見解は。

答 いじめを発見したその日のうちに保護者へ事実関係を直接伝えるなど、対応を協議することとしている。

また、スクールカウンセラーを中心に、児童生徒と保護者へのカウンセリングを実施し、心のケアと早期解決に向けた対応のほか、総合教育支援センター等の相談機関が連携し、課題解決に向けた相談体制の充実を図っている。

今後も各学校では、教育相談の充実と関係機関との連携を図り、児童生徒及び保護者に寄り添い、安心して学校生活を送れるよう支援していく。



やえかし さよこ
立憲・社民フォーラム 八重樫 小代子 議員
(所属党派名は質問日現在。1月5日以降は、立憲民主党郡山。)



新型コロナウイルス感染症の後遺症の相談体制について

問 世田谷区では、後遺症相談窓口を設置するとともに、医療機関を紹介しているが、本市における相談窓口や紹介などの取組みについて伺う。

答 後遺症をうかがわせる症状の相談があった場合、かかりつけ医や相談者の新型コロナウイルス感染症の治療を行った医療機関を紹介してきた。本市には、後遺症のうち、呼吸器症状の相談に対応できる医療機関もあることから、当該機関と連携して後遺症の相談に対応していく。

後遺症の診療については、国が手引を公表しており、市内医療機関への情報提供に努めていく。



原油高騰対策について

問 賃金は上がらず、年金は下がっているが、物価は上がり続けている状況である。

市民からは、以前のような福祉灯油など、市民の生活支援に取り組むべきと言われていたが、当局の見解は。

答 現在、県内の灯油価格は前年より高いが、本市が以前福祉灯油緊急助成を行った状況と比較して低い水準であり、また、県内市で助成を行うのは11月末日現在で1市である。一方、県は生活困窮者の灯油購入費を助成する市町村への支援について検討を進めていることから、今後も、国の灯油価格抑制策や県内の灯油価格等の動向を踏まえながら、助成の必要性を検討していく。



たかはし よしお
日本共産党郡山市議団 高橋 善治 議員



養育費の問題に対する支援について

問 全国的には弁護士費用や養育費の未払いに対する保証会社への費用の補助など、相談業務とともに実効性のある手段を行使するための支援も行っており、本市でも実施すべきと考えるが見解は。

答 8月の意向調査で回答のあった1千178人のうち570人が養育費を取り決めておらず、また、受け取りについて回答のあった1千168人のうち782人が受け取っていないかった。こうした状況を改善するため、養育費等に関する無料弁護士相談を実施しており、今後も、子ども

が受ける不利益を軽減するための方策を検討していく。



休日保育について

問 これまでは待機児童をなくすことを目標として、大変な努力の中で克服しつつあることから、休日保育を実施できる体制の構築に向けて検討を始めるべきと思うが見解は。

答 現在、市内の認可保育所等で休日保育を実施している施設はないが、一時預かり事業では2施設が実施している。また、平日夜間または休日に、一時的に預かるトワイライトステイ事業も、9月から市内のファミリーホームにおいて実施している。

未就学児童の保護者アンケートでは、必要との回答が比較的高かったことから、今後、保護者のニーズを検証しながら、実施の可否や方法等について検討していく。



志翔会 近内 利男 議員
こんない としお



本市の水管橋の実態について

問 箇所数や耐用年数等、和歌山市の事故を受けての点検方法や結果、今後の維持管理方法は。

答 水道管単独で橋梁構造を形成する独立水管橋が129か所、法定耐用年数は40年であり、和歌山市の事故を受け、管径500mm以上の基幹管路の水管橋15か所の緊急点検を実施したところ、直ちに対応を必要とする異常がないことを確認した。

国のガイドラインに基づき、漏水等の目視点検などを定期的に実施しており、今後は、予防保全の観点に立ち、点検等を通じ施設の状態を的確に把握することで、適切な維持管理を実施し、施設の長寿命化に取り組んでいく。

外来生物等の対策について

問 外来生物や特定外来生物の駆除方法や飛来する生物の広域的対応、市民への周知・啓発などの対策は。

答 駆除や防除が必要となった場合は、大学等の専門家の意見を聞き、協力を得ながら適切に対応する必要がある。飛来する生物は頻繁な移動も想定されることから、県が中心となり、周辺市町村との綿密な連携による広域的な対応が必要と考えている。

市民には、駆除や防除にあたっての注意事項や専門家のアドバイスなどについて、広報こおりやまや市ウエブサイト等で周知していく。



繁茂するアレチウリ

議会の傍聴

本会議や委員会の様子は、どなたでも御覧いただけます。議会の傍聴は、市政の運営を知り、市民の皆さんが選んだ議員の活動状況などを理解する方法です。

	本会議	常任委員会
受付場所	西庁舎7階 傍聴受付	西庁舎6階 議会事務局
受付時間	会議開始 30 分前から	会議開始 40 分前～20 分前



—オンライン傍聴って?—

新しい生活様式としてパソコンやスマートフォンで本会議の様子が御覧いただける「議会中継」を行っています。

市議会ウェブページより、「生中継」、または、4日後（土日祝日を除く）からは「録画中継」を御覧いただくことができます。





緑風会 大木 すすむ
おおき すすむ
議員



公文書管理方法の見直しについて

問 (仮称)郡山市歴史情報・公文書館の開設に伴い、歴史的公文書を適切に保存するための移管や廃棄の選別基準の策定、保存年限の見直しなどについて、どのように進めているのか。

答 公文書等は市民共有の知的資源であり、市民が主体的に利用し得るものであるという基本的考えのもと、今年度は、保存年限の見直しや、全庁統一的な公文書管理ルールを定めた指針を新たに制定し、歴史公文書の移管や廃棄の選別基準を令和4年度中に策定する予定である。

見直しにあたっては、「市公文書等の管理に係る懇談会」において、専門的な知見に基づく意見を受けて進めている。

喜久田東原調節池に生息する書獣等の被害防止について

問 調節池に生息するアメリカミンクによる車や住宅の屋内設備の被害や蛇の住宅敷地内への侵入などの被害に対し、どのような対策を進めていくのか。

答 餌となる虫や小動物が発生しないよう法面除草や動物が嫌う木酢液の散布、捕獲罠の設置を行ったが、これらの対策の効果は限定的であった。調節池から民地への書獣の侵入を防止するため、今年度末までに、調節池周辺の既存フェンスに侵入防止用の板を設置する工事を予定している。



害獣被害と思われるボンネットの穴



立憲民主党 吉田 よしだ
よしだ
議員



危機管理監の設置について

問 市長の危機管理力が足りなかつたことから、副市長の内1名を指名して危機管理監を設置すべきと思うが見解は。

答 東日本大震災等、これまで様々な危機に直面する中で、職員も多くの経験を重ねており、その都度、部局間で連携を図りながら、迅速・適切に対応しているところである。

なお、「郡山市副市長の事務分担等に関する規則」を令和3年9月4日に改正し、防災危機管理課の事務を、村上副市長が市長の補佐役として担当することとした。

今後とも全部局が常に危機管理を念頭に各種対応に努めていく。



氾濫情報を住民に公表しなかつた理由について

問 令和元年東日本台風で、氾濫流により木造家屋の倒壊等の危険があるのを知りながら、氾濫の事実を市民に公表しなかつた理由は。

答 氾濫発生情報は水防法に基づき、福島河川国道事務所と福島地方気象台が報道機関を通じて公表する。

なお、本市においては、令和元年10月13日0時43分に、阿武隈川流域全体を対象に、3回目となる警戒レベル4「避難指示(緊急)」を、1時8分に阿武隈川・谷田川・笹原川・逢瀬川の流域に対し、警戒レベル5「災害発生情報」を発令し、堤防の越水と命を守るための最善の行動をとることについて、エリアメールで流域の市民に周知した。



志翔会 佐藤 さとう

政喜 まさき 議員



農業者の再生産に向けた市独自の支援策について

問 原油高で生産資材などの値上げが相次ぐ厳しい状況を受け、多くの自治体では独自の支援策を発表しているが、米を基幹産業と位置付ける本市でも、独自の支援策を実施すべきと考えるが見解は。

答 県、JA等と連携し、需要に応じた米生産と併せ、飼料用米を推進するなど、戦略作物の強化を図ってきた。

食料の生産と流通は、全国的に対応すべき課題であり、国や県の施策と併せた実施が効果的であるため、県が新たに令和3年12月補正予算で支援策を発表したことから、県予算の支出時期にも留意し、JA等と協議し、種子購入費助成について検討していく。

置き勉に関する運用の考え方について

問 家庭学習で使用予定のない教材を児童生徒の机の中に置いて帰ることを認める「置き勉」に関する運用について、本市の考え方は。

答 学校訪問等で携行品の軽量化について依頼するとともに、小学校3、5年生に配付した辞典を教室等で保管し、持ち帰る荷物の軽減を図ってきた。

各学校では保護者と連携し、児童生徒の発達段階に応じて、学校に置いてよいものについて校内で統一するなど、組織的な取り組みを推進している。

今後も学びの質の保障と携行品の軽量化に取り組んでいく。



質問とは？

議員が行う質問には、代表質問と市政一般質問の2種類があります。

代表質問は、会派を代表する議員が市長の市政方針と提案理由に対して質問します。3月定例会または市長改選後の最初の定例会で行われます。

市政一般質問は、議員が各定例会で市政に対して質問を行います。

質問時間イメージ

代表質問		市政一般質問	
交渉会派（3名以上）：質問時間 80分 非交渉会派（2名）：質問時間 40分		議員：質問時間 60分	
1人目（交渉会派）	10:00~11:20 (80分)	1人目	10:00~11:00 (60分)
休憩 15分		休憩 15分	
2人目（交渉会派）	11:35~12:55 (80分)	2人目	11:15~12:15 (60分)
昼休憩 60分		昼休憩 60分	
3人目（非交渉会派）	13:55~14:35 (40分)	3人目	13:15~14:15 (60分)
休憩 15分		休憩 15分	
⋮		⋮	

※予定時間はイメージのため、実際とは異なる場合があります。

令和3年第1回臨時会

国の経済対策として新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯への給付金や、人事院及び福島県人事委員会勧告に基づく職員の間末手当を引き下げる条例案など19件を可決しました。

■開催日

11月30日

■主な提出議案と内容

- ◇一般会計等補正予算
- ◇郡山市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例
- ◇郡山市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ◇郡山市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ◇郡山市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例
- ◇郡山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する

条例の一部を改正する条例

・18歳以下の子どもに対して給付金を支給するため、24億6千441万円の増額をしました。

・市議会議員、市長、職員等の期末手当を引き下げ、1億4千82万円の減額をしました。

・福島県沖地震の被災家屋のうち、応急修理支援及び公費解体について、対象件数が増加したため、16億900万円の増額をしました。

—— 臨時会とは ——

定例会以外に、特に緊急な事案があるときに開催される会議を臨時会といいます。

近年では、令和元年東日本台風の被災支援や新型コロナウイルス感染症に関するなどを審議するため、臨時会を開催しています。

市議会ウェブページ

本会議や委員会の会議録、市議会中継のほか、市議会だよりの最新号やバックナンバーなどを御覧いただくことができます。

詳しくは郡山市ウェブサイトから、または「郡山市議会」で検索してください。

郡山市議会



市議会ウェブページ QRコード

お知らせ

令和4年3月に郡山市ウェブサイトのリニューアルを予定しております。

URLの変更に伴い、市議会だより掲載の一部QRコードが読み込めなくなります。

郡山市議会



定例会日程 議会中継 会議録検索

新型コロナウイルス対応に係る議事運営の取り組みについて

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と、議員・職員をはじめ、議会を伊集される市民の皆様への安全と感染予防を図るため、市議会の会議（本会議、委員会等）においては、以下の取り組みを実施することとしましたのでお知らせします。皆様のご理解とご協力をお願いします。

[議事運営の取り組みについて（令和2年4月30日）\(PDF:49.3KB\)](#)

議長・副議長

[議長あいさつ](#)

[議長・副議長](#)

[議長交際費](#)

市議会議員名簿

[五十首原議員名簿（順次入り）](#)

[議長番号順議員名簿（連続先入り）](#)

[議会運営委員会・常任委員会委員名簿](#)

[特別委員会委員名簿](#)

[会派別議員名簿](#)

市議会とは

[市議会の概要](#)

[市議会のはなし](#)

本会議・委員会

[令和3年郡山市議会12月定例会関係情報](#)

[定例会日程](#)

郡山市産米の消費拡大に向けた特別委員会



郡山市産米の消費拡大に向け、特別委員会を設置しました。

■設置日

12月17日

■目的

郡山市産米の消費拡大についての調査・研究を行う。

委員会の活動状況等は市議会ウェブページで随時お知らせします。

委員紹介

副委員長 委員長



●常任委員会とは

本市議会には、郡山市議会委員会条例に基づき、4つの常任委員会が設置されています。議長を除く議員はいずれかの常任委員会に所属し、その任期は約2年となっています。常任委員会では、所管する事項の予算・条例の議案や請願などを専門的かつ効率的に審査します。

●特別委員会とは

特別委員会は、特定の事項を調査する必要がある場合に、議会の議決で設置することができます。本市議会では、今回設置した郡山市産米の消費拡大に向けた特別委員会のほか、9月定例会の決算審査時に決算特別委員会を設置しています。

議場見学



議案に賛否を投じる生徒

11月12日に御館中学校1年生が議場見学を行いました。生徒は興味津々といった様子で議場内を見回し、議員席に座ると、議会の役割や仕組みなどについて、議員から説明を受けました。生徒が考えた議案を発表する模擬議会では、校庭の環境を整備すること、下校時刻を暗くなる前に早めることなど、身近に必要と感じている議案が提案され、本番さながらの電子採決を体験しました。

生徒さんへ感想を聞いてみました！



滝田 みのりさん

今回、市長役をやってみて改めて議会の大切さを感じました。賛成になれば提案が実現できて市がよくなるからです。その分の責任の重さもあるのだと思いました。

もし、自分がリーダーになった場合は冷静に判断して行動できる人になりたいです。



遠藤 愛華さん

模擬議会は少し緊張しました。私は議員役でしたが、自分たちで賛成反対を決めるのは責任重大だと思いました。

また、議会を傍聴できることを知り、機会があれば一度見てみたいと思いました。

議員の仕事についても知ることができてよかったです。

3月定例会開催予定

※正式な日程は、定例会初日に決定するため、変更になる場合があります。
詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

日	月	火	水	木	金	土
				2/17	18	19
				本会議一開会	議案調査（休会）	休会
					※陳情締切	
20	21	22	23	24	25	26
休会	議案調査（休会）		休会	議案調査（休会）	事務整理日(休会)	休会
27	28	3/1	2	3	4	5
休会	本会議（代表質問）		常任委員会	事務整理日(休会)	本会議一 補正予算等先議	休会
6	7	8	9	10	11	12
休会	本会議（市政一般質問）					休会
	※請願締切					
13	14	15	16	17		
休会	常任委員会		事務整理日(休会)	本会議一閉会		

- ・本会議の様子を市議会ウェブページから生中継いたします。
- ・生中継は、各行政センター、緑ヶ丘ふれあいセンター、ビッグアイ6階の市民プラザ（月曜日を除く。）でも御覧いただけます。
- ・録画中継は、生中継の4日後（土・日曜日及び祝日を除く。）から公開します。



市議会中継QRコード

こおりやま市議会だより

- 行政センター、公民館、図書館などの公共施設に配置するとともに、市議会ウェブページに掲載しています。
- 視覚が不自由な方のために、点字版・音声版を発行しています。



市議会のはなし

市議会のしくみを分かりやすくまとめた冊子を発行しています。



編集 後記

地球温暖化によるゲリラ豪雨や頻発する地震などは、私たちの暮らしに被害をもたらしています。こうした自然災害に対して、国をはじめ各自治体が危機意識を高めるとともに、指定避難場所や命を守るための防災マップ等を作成し、住民に周知・啓発をしています。

本市は東日本大震災、令和元年東日本台風が記憶に新しく、災害を常に意識しなければなりません。今回、議会報告会と意見交換会を通じ、集約した意見を議員が議会活動へと繋ぎ、市民全体で防災意識を高めていかなければなりません。（柳田）